

元気な子どもたちに会えることを楽しみにしておりました。楽しかった冬休みの思い出を自分の言葉で話す子どもたちの姿にまた少し成長をしたように思います。



2学期を振り返ると、新渡戸祭や秋のイベントなどを通して自分の興味関心を深めるだけでなくお友だちはどんなことをしているのかな、楽しそうなことをしているから一緒にやりたいななどと周りのことをよく見て話を聞こうとする姿がととも増えたように思います。自分の思いとお友だちの思いがすれ違った時に言葉でうまく解決できずトラブルになることもあります。友だちと同じように楽しみたいからこそどうにかしたいという気持ちを保育者に伝えてくれます。その中で気持ちが伝わったと感じられると子どもたちの表情がととも柔らかくなり、お友だちとの仲も深まっていくように思います。お友だちにどうすれば自分の気持ちが伝わるのか、相手の気持ちにも気づいてどこを譲れば仲良くあそべるのかなど保育者が間に入りながら体験の中で、相手の立場になって考えることが少しずつ身についていくよう丁寧に関わって参りたいと思います。

3学期には大きな行事として発表会があります。そこでも異年齢の関りの中自分でやってみたいことを形にしていくことや新しいことにチャレンジすることを頑張りながら取りくむことでまたひとつ大きくなってくれる子どもたちの姿を楽しみにしています。残すところあと3か月、一日一日を大切にしながら進級に向けての準備も進めて参りたいと思います。

3学期もどうぞ宜しくお願いいたします。



3学期の目標

- ・自分や友だちの気持ちを伝えあう中で、友だちと遊ぶことを楽しむ
- ・進級に向けて期待をもつ

